

## I 会議等

### 1 定期総会の開催

#### (1) 総会

ア 日程 4月21日(火)

イ 場所 豊岡稽古堂 3階 交流室3-1

ウ 出席会員数 32社(全会員数 52社・1団体)

エ 議事内容

平成28年度事業報告・収支決算、役員の選任および顧問の同意について、  
平成29年度事業計画・収支予算

#### (2) 特別講演

ア 内容

①演題 『再生、変革そして文化へ～JAL 再建～』

②講師 元日本航空(株) 常務執行役員経営管理本部長 米山 誠氏

イ 参加者数 66人

ウ 参加者の声

- ①自らがかわった『成功事例』を極力客観的に話ししていただきました。聞く方としては、変革した『理念』と『システム』をJALと私自身の会社の『理念』と『システム』を比較しながら、自分の意識の整理にもつながりました。
- ②部門別採算で利益を身近なものにしていくことが重要だと思った。経営報告をA3 1枚にまとめ、端的にすること。短時間で他人に理解させることで自分たちの活動もわかりやすくなると思った。
- ③特別な事例(経営破綻)と考え最初は聞いていたが、そうではなく現在いつそなるかわからないと感じ、スピードとやりきることが早めの予防となる事に気づきがあった。

#### (3) 懇親会

参加者数 53人

### 2 臨時総会の開催

#### (1) 総会 ※新春交流会(後述)の開催に併せて実施

ア 日程 1月30日(火)

イ 場所 豊岡稽古堂 3階 交流室3-1

ウ 出席会員数 35社(全会員数 54社・1団体)

エ 議事内容

役員の選任について

### 3 役員会の開催

日程 第1回 5月29日(月)、第2回 7月12日(水)、第3回9月12日(火)、  
第4回10月30日(月)、第5回12月18日(月)、第6回2月21日(水)、  
第7回 3月29日(木)

## II 情報提供・情報発信事業

### 1 ホームページによる情報発信

工業会の活動のPR、会員拡大および会員のWebページへのリンク等による受注機会拡大を目的に、豊岡市工業会ホームページの運営・管理を行った。

### 2 各種補助金制度、各種セミナー、各種産業フェア等の周知

(1) 国・県等の各種補助金制度を集約し、適宜、会員にメール等で周知した。

2017/ 4/26	豊岡市ものづくり企業等支援補助金・販路拡大支援補助金
2017/ 5/24	(兵庫県)UIJターン者 面接費用補助・就職者転居費用補助
2017/12/26	H29 補正 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業 事前情報
2018/ 3/ 2	ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業 公募開始(2/28-4/27)
2018/ 3/16	(兵庫県)最先端技術研究事業(COEプログラム)補助金公募(3/9-4/16)
2018/ 3/16	小規模事業者持続化補助金公募(3/9-5/18)

(2) 他の団体や機関等が実施する各種経営セミナーや産業フェア等を適宜、会員にメール等で周知した。

#### 【講演会・セミナー】

2017/ 6/ 6	兵庫県立大『匠の技プロジェクト』技術研修会 「基礎からの機械加工研修会」(7/28)	大阪市
2017/ 9/27	兵庫県経営者協会『多様な働き方セミナー』(10/13)	豊岡市
2017/10/26	熱処理技術協会『最近の表面硬化、表面改質技術の課題と展望』(H30/2/2)	大阪市
2017/10/26	豊岡市『職場を変えて 企業を伸ばす』(11/29)	豊岡市
2017/11/29	豊岡市ものづくりセミナー『金属の機械加工技術』(12/13)	豊岡市
2018/ 1/17	職場の温熱環境と省エネ向上セミナー(1/17)	豊岡市
2018/ 2/ 5	技術セミナーin但馬(3/9)	豊岡市
2018/ 2/23	ITC-Labo.『物流改革とIoT・ICT活用』セミナー(3/9)	大阪市
2018/ 3/16	熱処理技術協会『熱処理基礎講習』(5/8・5/15)	大阪市

#### 【産業フェア・商談会】

2017/ 5/22	夢但馬産業フェア(9/23-24)	豊岡市
2017/ 5/22	但馬取引商談会(7/28) 発注企業の募集	朝来市
2017/ 7/11	但馬取引商談会(7/28) 受注企業の募集	朝来市
2017/ 7/11	『高機能素材Week2017』(9/20-22)	大阪市
2017/12/26	『JAPAN IT WEEK 関西 2018』(H30/2/21-23)	大阪市

### 3 マーケティングセミナー&会員企業プレゼン大会の開催

企業間交流およびビジネスマッチングの機会創出を主目的に、会員企業の製品・技術等の紹介の場として、会員企業プレゼン大会を実施した。

合わせて、経営戦略と人材育成を学ぶマーケティングセミナーを開催した。

(1) 日 程 2月27日(火) 13時30分～

(2) 場 所 豊岡市役所 3階 庁議室

(3) 内 容

ア 会員企業プレゼンテーション（４社）

(有)アルファ・プロンプト、(株)キヅキ商会、コトブキ木工(株)、二方蒲鉾(株)

イ マーケティングセミナー

①演題 『究める経営と日本の製造業の未来』～その原則と実践～

②講師 (株)OCS 特別顧問、(株)IHI 特別顧問、  
サンドビック(株) 元代表取締役社長 藤井裕幸氏

(4) 参加者数 44名

(5) 参加者の声

- ① (セミナーについて) 改善内容の「成功事例は横展開するな」という考えは初めて聞きました。考えることの放棄につながるという指摘は参考になりました。「経営者の5S」についても参考にしたいと思います。
- ② (セミナーについて) 講演をお聞きして、新しい5Sが新鮮に感じました。もう少し意識を高め、リーダーシップに必要な5Sを含め、改善していきたいと思います。
- ③ 中身がとてもしっかりと、どの会社も真剣に対応、熱い想いも感じられた。初めてですが、良い勉強になりました。ありがとうございます。
- ④ 会員企業の事業内容がよくわかりました。市場が縮小する中での新商品開発のポイントや、IoT、環境など、自社の経営に役立つ内容があり勉強になりました。

#### 4 工業会活動周知イベント『おっとりっしゃ!とよおかのものづくりⅣ』

子供たちにもものづくりの楽しさを知ってもらうとともに、市民、一般企業へ向けて工業会の活動を紹介し、市内企業への理解を促し、地元の優秀な人材の確保につなげるため、イベントを開催した。

(1) 日 程 7月21日(日)～22日(月)

(2) 場 所 豊岡稽古堂

(3) 内 容

【子ども向け ものづくり体験教室】

会員企業の製品・技術を活用した小学生向けのものづくり体験

ア 開催日 7月21日(日)

イ 体験内容

① トートバッグオリジナルプリント体験 ((株)絆工房)

② ミニ畳作り ((株)植村畳)

③ ピカピカ光るどろだんご作り

((株)キヅキ商会、(協力)NPO法人)但馬の匠を育てる会)

④ 木材を使った机・イス作り ((株)川嶋建設)

⑤ アルミコロコロカレンダー作り (大豊機工(株))

⑥ オリジナルルアーキーホルダー作り ((株)脇漁具製作所)

⑦ ミニチュアバッグ型キーホルダー作り ((有)アイズ、(協力)兵庫県鞆工業組合)

ウ 体験参加者数 延べ564名

【会員企業による事業紹介展示】

会員および関連団体によるブース展示、事業・製品の紹介

ア 開催日 7月21日(日)～22日(月)

イ 参加企業・団体

会員企業15社、豊岡市工業会、但馬技術大学校(エコカーも展示協力)

(全18ブース)

#### 【特別展示 鉄道模型ジオラマ展示・運転操作体験】

企業展示の出展企業の製品や仕事を模型内に施した鉄道模型の展示を行った。また、あわせて鉄道模型の運転操作体験も実施した。(協力)

ア 開催日 7月21日(日)～22日(月)

イ 展示・体験内容

##### ①鉄道模型ジオラマ展示

ジオラマの中に企業展示に出展の会員企業の製品や仕事風景などを設置し、各企業が身近な製品を製造していることなどを紹介した。

##### ②鉄道模型操作体験

企業展示の各ブースに掲示したクイズに回答し、運転操作のチケットを手に入れると鉄道模型の操作ができるようにし、子どもたちが楽しく企業を理解できるようにした。

(4) 来場者数 617名

(5) 参加者の声

#### 【出展企業】

①このような自分の住むまちの企業を知り、写真だけではなく現物を見て触れる機会は子供たちにとって貴重な体験になると思うので、是非今後も続けていただきたいと思います。

②今回の鉄道ジオラマは良かったです。大人も楽しめました。もっと幅広い年齢の人達に来場してもらいたいと感じました。

#### 【来場者】

①スタッフさんもとても優しく、待ち時間は長かったけど、とても楽しかったです。ありがとうございました！！

②展示もわかりやすく、ものづくりを伝えたいという企業の方の気持ちが伝わりました。

③作りたいものがたくさんあり、迷っているようでした。

④ものづくりの工程がもう少しわかればどうなってできていくのか楽しめて興味も持てたと感じた。

## 5 夢但馬産業フェア出展

一般企業ならびに市民へ向けて、工業会の活動及び会員企業を紹介し、ビジネスマッチングにつなげるほか、市民、特に地元高校生へ向けて情報発信し、ものづくり企業への理解、認知度を向上させるため、会員企業とともに夢但馬産業フェアへ共同出展した。

(1) 日程 9月23日(金)～9月24日(土)

(2) 場所 豊岡市総合体育館

(3) 内容

会員企業16社と『豊岡市工業会ゾーン』として共同出展した。ゾーン内出展企業に対し、出展小間料の一部助成と、初めての出展企業については全額助成を行い、出展を促した。また、豊岡市工業会としてもブース出展し、当会の活動の紹介や全会員企業の事業紹介パネルの展示を通して、市内外の企業に対して当会をPRするほか、ゾーン内出展企業を紹介するパンフレットを作成・配布して高校生や一般市民に対する会員企業の認知の向上に努めた。

## **6 工業製品の展示・紹介**

市民への豊岡市の工業製品および工業会活動の周知のため、市役所内に会員企業を表示した『ものづくりマップ』の掲示ならびに展示ケースでの会員企業の製品展示を行った。

- (1) 11月～ 9月 (株)田中屋食品、(株)キヅキ商会、(株)ビトールアンドディー
- (2) 10月～ 3月 但馬ティエスケイ(株)、(株)オフテクス、(株)キヅキ商会、大豊機工(株)

## **7 後援事業**

### (1) ものづくりセミナー

市が主催するセミナーを後援し、会員企業への参加周知等を行なった。

ア 第1回 12月13日(水)

- ①演 題 『金属の機械加工技術  
～基礎から学ぶ機械加工(切削・研削・研磨)と最近の機械加工～』

- ②講 師 兵庫県立大学 大学院工学研究科 教授  
／兵庫県立但馬技術大学校 大学校長 奥田孝一氏

イ 第2回 3月9日(金)※技術セミナーin但馬 共同開催

- ①基調講演 『ものづくりにおける機械加工技術の役割と動向』
- ②事例紹介 『超弾塑性チタン合金製ダイヤフラムを用いた高性能ポンプの開発』  
『パン画像識別システムの開発』
- ③制度紹介 『ものづくり支援センター但馬』の開設および平成30年度の兵庫県支援施策の紹介

### (2) その他

但馬技術大学校が主催する汎用旋盤加工実習基礎コースや、兵庫県立大学が主催するシンポジウムなどを後援し、会員企業への周知等に協力した。

## **III 調査・事例研究事業**

### **1 会員企業見学会の開催**

会員企業への理解を深めるとともに、企業同士の交流およびビジネスマッチングのきっかけづくりとするため、会員企業見学会を開催した。

- (1)日 程 9月5日(火)
- (2)見学先 中田工芸(株)
- (3)参加者数 12社28名
- (4)参加者の声
  - ①製造工程説明にご用意いただいた説明書(ラミネートされたもの)があったのでわかりやすかった。弊社でも採用するように提案したいと思います。
  - ②工具置き場の整理整頓がすばらしかった、自作とは思えないクオリティでした。
  - ③戦略が聞けて良かったです。ストーリーがあることが大切だと感じました。

### **2 新事業検討**

新事業の検討のための資料等を購入した。

## **IV ものづくり支援事業**

### **1 企業技術（現場改善）見学会の開催**

他都市の先進企業を見学し、先端技術や経営戦略を学ぶとともに、自社の技術革新や現場改善等のきっかけづくりとするため、企業技術見学会を開催した。特に今回は、ものづくり IT 研究会の事例研究と位置づけ、IT、IoT で生産性の向上やビジネスモデルの改革を行った企業を見学した。

(1) 日 程 11月28日(火)～29日(水) <1泊2日>

(2) 視察先 島津プレジジョンテクノロジー(株)、三元ラセン管工業(株)、  
RICH0 Rapid Fab 大阪ほか <滋賀県・大阪府>

(3) 参加者数 会員企業・顧問・事務局 計24名

(4) 参加者の声

- ①それぞれの会社の特徴が違って、特に三元様のお話は良かったです。大きい会社ならではの合理化の必要性の内容も良いのですが、やはり同じくらいの規模の見学会の方がより身近な内容となるので、中小の優れた企業様を紹介頂けるともっと有意義な時間になると思います。
- ②弊社において IoT の導入は喫緊の課題だが、先行されている各社様の取り組みに対するプレゼンと実際の工場見学で、自社への導入のヒントとなった。非常に参考になった見学会でした。

### **2 改善活動セミナーの開催**

品質マネジメントシステム ISO-9001 の、より良い活用方法や具体的な活用事例などを通じ、顧客や市場からの要求に応えるためだけではなく、より実践的な業務改善や社内システムの向上につなげるためのセミナーを開催した。

(1) 日 程 8月24日(木)

(2) 場 所 豊岡稽古堂 3階 講習室3-1

(3) 内 容 『現場と経営を変えていく品質システムの活用』  
～ISO-9001の実践的な活用～

(4) 講 師 DNV GL ビジネスアシュアランスジャパン(株) 代表取締役社長 前田直樹氏

(5) 参加者数 25名

(6) 参加者の声

- ①ISOの中で基本になるPDCAと教わってきましたが、新しいCAPDや、QPMIを教えてください、活用していけると思いました。
- ②マニュアルに沿った事項の章立てをそのまま使う必要はなく、業務に合わせれば良い。PDCAに拘る必要は無い。この2つの考え方を使ってより実務に合わせたISOが展開できると思った。社内に展開したい。

### **3 実技講座『CAD実技講習』の開催**

計画していた座学のシリーズ講習『技術講座』に代え、より実践的な技能の取得を目指した実技講座を開催し、技術・知識レベルの向上を目指した。

(1) 日 程 10月20日(金)～1月12日(金) (全15回)

(2) 講 師 兵庫県立ものづくり大学校 非常勤講師 中尾美智也氏

(3) 場 所 兵庫県立但馬技術大学校 コンピュータ実習室、豊岡市民会館

(4) 内 容 初級(4日間)、製図(4日間)、中級(7日間)

(5) 参加者数 会員企業より3名(うち修了2名)

### **4 定期総会 特別講演(再掲)**

## V マーケティング支援事業

### マーケティングセミナーの開催（再掲）等

企業間交流およびビジネスマッチングの機会創出を目的に行った会員企業プレゼン大会の開催に合わせ、マーケティングの手法を学び販路拡大につなげるためにマーケティングセミナーを開催した（再掲）。

また、事務局からメールにより、展示会・商談会などマーケティングに関連する情報提供を行った。（再掲）

## VI 会員間交流事業

### 1 総会懇親会の開催（再掲）

### 2 新春交流会の開催

会員間相互の情報交換・交流の場とするとともに、企業経営の一助とするため、講演会を含めた新春交流会を開催した。

(1) 日 程 1月30日（火）

(2) 会 場 豊岡稽古堂 3階 交流室3-1

(3) 内 容

ア 会長年頭挨拶

イ 特別講演

①演題『協働によるイノベーションの創出～民間企業から公募で副市長になって～』

②講師 前 豊岡市副市長 真野 毅氏

ウ 活動報告

エ 新春懇親会

(4) 参加者数 延べ85名（第一部77名、第二部（懇親会）69名）

(5) 参加者の声

①たくさんの事例の背景や目的を時短で認知、濃い内容でした。多くは知っている取組ですが、趣旨など異なった理解をしていたり、発想が自社や自身の取り組みとリンクしたりと、たくさんの気づきがありました。

②物事に関して視点を変えての発想が必要であることの大切さを感じた。

③大変参考になりました。「多様性が組織を変容させる」。その通りです。いかに自分が固定的になっているか痛感しました。初心に返り「チャレンジ」していきます。

## VII 特別事業

工業会活動周知イベント『おっとりっしゃ! とよおかのものづくりⅣ』(再掲)

## VIII 但馬技術大学校との連携協定

但馬地域の若い技術者の育成と地域への定着およびものづくりにかかる知識・技能の向上を目的として、兵庫県立但馬技術大学校との間で、平成27年4月に締結した連携協定に基づき、以下の事業を行った。

### 1 インターンシップの取りまとめ

但馬技術大学校の学生のインターンシップについて、会員企業での受け入れについて依頼し、受け入れ希望企業の取りまとめを行った。(会員企業への依頼：11月、インターンシップ実施：2月)

※受け入れ企業の取りまとめについては機械工学科のみ

《インターンシップ実施・受け入れ状況》

機械工学科（1年生）10名のうち 会員企業5社へ7名  
<建築工学科（1年生）21名のうち 会員企業3社へ6名>

### 2 実技講座『CAD実技講習』の開催（再掲）

### 3 雇用に関する情報提供等

但馬技術大学校の学生に対する求人情報の募集や新設学科等について、定期総会開催時に会員へ向け周知を行った。(4月)

## IX 兵庫県 異業種交流活性化支援事業

生産現場における課題をIT技術の導入によって解決し、生産性の向上を図ることを目的に『ものづくりIT研究会』を発足した。標記補助金を活用し、IT技術の調査・研究、ならびに異業種によるIT技術を利用した生産現場の改善のため、以下の事業を実施した。

### 1 ものづくりIT研究会事業

#### (1) セミナー

ア 内容 キックオフ事業として、IT導入に関するセミナーを開催した。

##### ①第1回 5月26日(金)

『経営者、システム責任者必見！これからの情報システム部門（システム責任者）に求められるものとは？』～コンピュータ会社に騙されるな～

##### ②第2回 6月20日(火)

『基幹システムを導入する前に、製造業界から見た自社の成熟度をご存知ですか？』～自社を知ることから基幹システム導入の成功が決まります～

イ 講師 (一社)ITC-Labo. 理事 中川博勝氏(ITコーディネータ)

#### (2) 勉強会

ア 目的 生産現場における課題を解決して生産性の向上を図るため、中小企業でも導入できるIT技術をテーマとして、各メーカーからの各社製品・パッケージ等の紹介を通して、知識を深めた。



イ 日程・内容

- ①第1回 10月31日(火)
    - ・生産管理システム【協力：(株)両備システムソリューションズ】
  - ②第2回 12月1日(金)
    - ・稼働率分析システム「PDM2」【協力：昭和精機(株)】
    - ・マニュアル作成ツール「Teachme Biz」【協力：(株)システムリサーチ】
  - ③第3回 12月22日(金)
    - ・オーダーメイドのIoT/M2Mシステムの開発【協力：(株)ナビゲーションズ】
- ウ アドバイザー (一社)ITC-Labo. 理事 中川博勝氏 (ITコーディネータ)

**2 企業技術見学会(再掲)**